



花さき山



タイトル文字：滝平二郎



フックスタートクラブ

【幼児向けおはなし会】

1月9日、23日⇒10:00～

16日⇒10:30～

16日、23日のおはなし会は、**児童室**で行います。視聴覚室開放は**9日・30日**のみとなります。

1月のおはなし会

場所：明野図書館 児童室

いつ：1月5日（土）&20日（日）

時間：11:00～



ウォンバットエクササイズ
（親子体操教室）

明野図書館 視聴覚室

1月30日（水）10:30～



音読会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：1月8日（火）

11:00～12:00

気軽に発声練習してみませんか？

1月のテーマ

『野口雨情』



1月の映画会

「綾小路きみまろ 爆笑ライブ
ベストセレクション①」

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：1月6日（日） 10:00～

（上映時間：73分）

大人向けの映画です！ お申込：不要・無料

本の福袋&福引

～in 明野図書館～

期間：1月5日（土）～6日（日）

内容：子供から大人まで楽しめる本の福袋です。

限定40個！無くなり次第、終了となります。

さらに、今年も福引・登場！本を5冊以上借りると、

チャレンジできます☆（福袋は福引の対象外です。）

※福袋に入っている本はすべて貸出用です。

必ずカウンターにて貸出手続きを行ってください。



ぬいぐるみのおとまり会

場所：明野図書館 視聴覚室

対象：0歳～12歳の

図書館利用カードを持っている

方で、2月16日（土）の

おはなし会に参加できる方

受付：1月15日（火）より

明野図書館 カウンターにて

事前受付スタート！

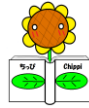
（先着10名です。）

※おはなし会の時間は

11:00～12:00です。

当日は10:45までに

受付してください。



伊讚美ふれあい秋祭り

—飯島ヶ原から伊讚美への発展の歴史—

堀江久男

11月4日(日)川島小学校において、毎年恒例の「伊讚美ふれあい秋祭り」が晴天のもと盛大に実施することができました。この「伊讚美ふれあい秋祭り」は、今回で34回の開催となる伊讚美自治会の大会イベントであります。

「伊讚美ふれあい秋祭り」の取り組みは、私ども地域を含む川島地域に、昭和30年以降日本コンクリートや日立化成を始め多くの工場の進出があり、川島市街地を中心に他の地域からの流入人口が著しく増加を見せ、川島地区全体が急激な変貌をとげる中で、かつては農業中心の素朴な集落であった伊讚美も都市化の傾向が強まり、新たな住民も増加し、多種多様な住民構成が進み、地域の連帯やコミュニティーが薄れてきている状況を憂い地域住民の交流を図るため、自治会と子供会育成会が中心となり、伊讚美児童会館の広場で昭和58年に盆踊りを開催したのが始まりです。

その後、平成元年からは、カラオケ大会が開催され、平成5年からは「三世代伊讚美ふれあい秋祭り」と銘打ち、各班対抗のゲートボール大会を11月19日の明治天皇観兵式を祝う「碑銘石祭り」に併せ川島小学校運動場で行われるようになり、平成14年からは輪投げ大会、平成20年からは輪投げとホールインの競技大会に内容を替え、多くの参加者のもと地域の交流が計らえるようその時代々に合わせ内容の充実を図りながら取り組んできており、今では3歳以上の幼児からお年寄りまで世代を超えた地域の秋祭りとして定着してきています。

近年新住民の増加が見られる中で、伊讚美地域の起源とも言える、明治天皇観兵式(明治40年11月・陸軍特別大演習と明治天皇による観兵式挙行から110年)や、伊讚美が原記念揚水耕地整理事業(大正6年・伊讚美ヶ原記念揚水耕地整理事業完了から100年)等について知る人が少なくなっていることから、今回の「伊讚美ふれあい秋祭り」において新たな試みとして、伊讚美の由来や先人たちの偉業の恩恵を受けてこの地域で生活出来て来たことを、広く住民に知らせ、郷土愛につなげて地域の連帯感・醸成の一助となる事を望み「伊讚美の歴史」と題して、筑西市郷土研究所所長の桐原光明先生にお願いし講演会の開催に取り組みました。

桐原先生より、この地域は明治時代には「飯島ヶ原」と呼ばれ大部分は山林だったが、大演習をきっかけに伐採され平地化され、観兵式でこの地に立った明治天皇が、「伊讚美が原」と名付けられ官報により布告された他に例を見ない由緒ある地名であること、その後同地を旧伊讚村の堀江亀一郎村長が中心となり、鬼怒川からの揚水と区画整理を構想し事業が推進され農地として生まれ変わらせ、今の生活基盤がつけられたこと、又川島地域は立地条件が良好でさらなる発展の可能性のある地域であること等大変興味のある講演をいただきました。お蔭様で、川島地区全体の係わる事での講演内容でもあったことから、伊讚美地区以外の参加者も多く、450名からの参加のもとに「伊讚美ふれあい秋祭り」が成功裡に開催でき有りがたく思っております。

益々人口増が見込まれる地域であり、地域の中での温かい交流のある生活しやすい地域創りの必要を強く感じており、今後も一体性を育む一つとして、「伊讚美ふれあい秋祭り」の時代に合った事業の開催に自治会一丸となり努めて参りたく考えております。

(ほりえ ひさお／伊讚美自治会長)